

## 令和元年度事業報告書

一般財団法人産業人材研修センターは、産業振興の発展に寄与するため、前年度に引き続き、

1. グローバルに活躍する産業人材の育成・確保に資するため、産官の次代を担う若手中堅 クラスの学びとディスカッション、相互の交流を通じて切磋琢磨していく場を提供しました。

また、産業動向等に関するセミナー等を関係団体の協力のもと、一般企業、一般の方等を対象に実施しました。

2. 原子力エネルギー人材の育成を支援するための助成(寄附)を行った。
3. 公共機関をはじめ、一般企業や一般の方に供するための貸会議室を運営。  
また、霞会館の施設運営に当たり、メンテナンス会社による定期的な保守・点検を実施し、維持・管理を行いました。

### 1. 研修等事業

#### (1) 麻布セミナー事業

各産業分野主要企業の中堅社員(若手管理職クラス)30名、経済産業行政に携わる中堅職員(課長補佐クラス)14名、合計44名から成るグループを2グループ(第一水曜日G及び第三水曜日G)に編成し、各10回各界の著名人11名の講師による講義を行いました。当初予定では各11回のセミナー開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年3月のセミナーを中止としました。

また、4月に予定していた令和元年度麻布セミナー受講生の修了式についても、延期(開催日未定)としました。

#### (2) (一財)経済産業調査会との共同事業

「日本経済の現状と先行き」、「中小企業白書」、「ものづくり白書」、「通商白書」等7テーマ、延21回の産業動向等セミナーを東京、大阪で(一財)経済産業調査会と共同で実施しました。

#### (3) (一社)経済産業統計協会との共同事業

(一社)経済産業統計協会とも連携し、経済統計セミナーを3回、当センターにおいて実施しました。

#### (4) (公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会との共同事業 同協会との調整が整わず、実施を見送りとした。

#### (5) 普及・啓発事業

「2019年版ものづくり白書」、「改訂9版 特許明細書の書き方」、「AI/IoT

特許入門」、など17点を商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会、都道府県立図書館に寄贈しました。

## 2. 寄附事業

原子力エネルギーの安全利用による持続的な社会の構築と福島第一原子力発電所事故からの教訓を活かした強靱な社会の実現に資するため、エネルギー社会に貢献できる人材の育成を幅広く支援するための助成(寄附)を前年度に引き続き、国立大学法人、学校法人を対象に実施しました。

## 3. 霞会館の運営について

### (1) 貸会議室利用

公的機関、企業、団体等の会議室利用があり、売上げは7,302千円でしたが、令和2年2月、3月の新型コロナウイルスの影響による大幅な利用減により、前年度比8.0%減、635千円減となりました。

### (2) 建物管理業務

法定点検である、建築物定期点検調査、特殊建築物定期検査、防火設備点検検査の実施はもとより、前年度に引き続きメンテナンス会社による施設の巡回点検を毎月実施し、施設の維持管理に努めました。

なお、昨年度に3階トイレ排水管からの水漏れへの応急対応工事を実施したところですが、根本的な改修工事が必要となり、令和元年5月のGW期間中に排水管の取り換え工事を実施しました。

## 4. 理事会・評議員会等の開催状況

### (1) 通常理事会開催

開催： 令和元年6月7日(金)

議題： ・平成30年度事業報告及び決算について  
・公益目的支出計画実施報告書等の提出について  
・評議員・役員候補者について  
・顧問の選任について  
・定時評議員会及び臨時理事会の開催について  
・令和元年度業務執行状況について(報告)

### (2) 定時評議員会開催

開催： 令和元年6月24日(月)

議題： ・平成30年度事業報告及び決算について  
・公益目的支出計画実施報告書等の提出について

- ・評議員・役員を選任について
- ・令和元年度業務執行状況について(報告)

(3) 通常理事会(第2回)開催

開催: 令和2年2月25日(火)

- 議題:
- ・令和2年度事業計画案及び予算案について
  - ・令和2年度特定寄附について
  - ・令和元年度業務執行状況について(報告)
  - ・霞会館の修繕内容について(報告)